

令和元年度 消防本部の経営方針

消防長 矢内 光彦

1. 消防本部のめざす姿

消防業務の活動に必要な質の高い隊員の育成、現有施設、資器材の適正な維持管理を徹底し、あらゆる災害による被害の軽減、苦痛の軽減や、救命率の向上に努め、市民が安全で安心な暮らしが実感できる都市像を目指している。

2. めざす姿に向けた指標 (KGI・重要目標達成指標)

指標	H29 実績	H30 実績	R1 目標	R2 目標	R3 目標	R4 目標
○火災現場への平均到着時間の短縮	7.3分	7.5分	6.4分	6.4分	6.4分	6.4分
○救急現場への平均到着所要時間の短縮	5.7分	5.6分	5.0分	5.0分	5.0分	5.0分
○消防団員の確保	374名	380名	418名	418名	418名	418名

3. 現状と課題 (昨年度の振り返り)

①増加する救急需要への対応  
適正利用の広報の工夫、現救急体制を維持しつつ、変改する必要性がある。

②事務のやり方改善  
一定の事務改善は実施したが、現状の進め方について検証し、抜本的手法の改善が必要となる。

③隣接消防本部との応援体制  
本市に限らず、自治体消防単独では事案の重複、一定規模以上の対応は容易ではなく、相互の消防力支援を強化する必要がある。

4. 消防本部の重点目標

①救急需要の対応  
・現状の体制をさらに強化することを前向きに検討  
(時期・時間帯を限定しての体制の強化など)

②事務改善  
前年度に行った改善に加え、踏襲意識を外して削減、重複事務の見直し、スケジュール化など、管理職を中心に見直す。

③消防応援体制  
特に宝塚市、猪名川町との連携・協力を強化させる。  
〔共通事項〕  
・市民サービスの向上  
・職員の資質の向上  
・財源の確保 (国等からの財源措置、市財源の縮減)

5. 重要目標の達成に向けた具体的な取組み

① 細事業名	消防総務管理事業	担当課	消防総務課
具体的な取組項目	・事務の効率化 (優先順位、時間外縮減、年次休暇の取得、ワークライフバランス)		
② 細事業名	消防団活動推進事業・女性消防団活動推進事業	担当課	消防総務課
具体的な取組項目	・消防団員の資質の向上 (訓練、研修) □ ・消防団員の確保 (魅力と必要性の発信)		
③ 細事業名	火災予防体制推進事業	担当課	予防課
具体的な取組項目	・法令違反対象物の早期是正 ・違反対象物公表制度による公表		
④ 細事業名	火災予防体制推進事業	担当課	予防課
具体的な取組項目	・義務教育層への防火教育の展開 ・住宅防火の指導 (住宅火災警報器の設置、維持管理)		
⑤ 細事業名	火災救助出動事業、救急出動事業、消防警備・訓練事業	担当課	消防課
具体的な取組項目	・現場到着所要時間の短縮 ・階層ごとの知識・技術の伝承、研修・訓練内容のマネジメント		
⑥ 細事業名	応急手当普及啓発事業	担当課	消防課
具体的な取組項目	・市民による応急手当の実施率、質の向上 (救命率の向上)		
⑦ 細事業名	消防警備・訓練事業、消防総務管理事業	担当課	南消防署
具体的な取組項目	・設定9項目における訓練、研修の実施 ・既存制度の活用 (新人指導員、見える評価、ブラザーシスター制度)		
⑧ 細事業名	消防総務管理事業	担当課	南消防署
具体的な取組項目	・公務員倫理、ハラスメント (相談員制度) のさらなる認識		
⑨ 細事業名	消防総務管理事業	担当課	北消防署
具体的な取組項目	・業務改善 (事務のスリム化)、ワークライフバランス		
⑩ 細事業名	消防総務管理事業	担当課	北消防署
具体的な取組項目	・コンプライアンス、既存制度の活用		